

NO 5	エネルギーモニタリングを用いた省エネコンサルティング 普及に向けた実証プロジェクト ～階層構造コンサルティングによる省CO2推進～		横浜市	
提案概要	オーナー側に立ち、エネルギー消費の現状を詳細計測により把握し、問題点を洗い出し、光熱水費やCO2の削減を定量化して数値で示し、投資回収のコストパフォーマンスとセットで運用改善や改修工事を提案する」という、事実を踏まえて正確な診断を行うことでビルオーナーが安心できる仕組みを階層構造コンサルティングによって実現する。			
事業概要	部門	マネジメント	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	横浜市保土ヶ谷区総合庁舎	所在地	神奈川県横浜市
	用途	庁舎	延床面積	15,435 m ²
	設計者	—	施工者	—
	事業期間	平成22年度～平成23年度		

概評
膨大な既存建築物に関する省エネ改修の必要性が叫ばれている一方、適切な省エネ診断を実施する上で大幅に不足しているフィールドコンサルタントの育成を図ろうとする提案であり、具体的なフィールドデータを活かした実践的な取り組みである点を評価した。横浜市の庁舎を対象としたスタディに基づいて省CO2効果を明確化し、他の地方自治体への波及につながることを期待したい。

参考図

1

2

省エネ取組みの例	省エネ効果	コスト
■事務室の取組み ●照明はこまめに切る ●空調の運転と温度管理の徹底 <i>多く取り組まれている</i>	小	小
■運用改善 ●計測と分析による設備運転の最適化(我慢を強くない) <i>後押しが必要</i>	↑	↑
■省エネ改修工事 ●省エネ設備機器への更新 ●ESCO(実施できるのは大手企業に限られる)	大	大
■建替え	↓	↓

3